

ダイワ・エマージング 高金利債券ファンド (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第131期(決算日 2019年2月15日)
第132期(決算日 2019年3月15日)
第133期(決算日 2019年4月15日)
第134期(決算日 2019年5月15日)
第135期(決算日 2019年6月17日)
第136期(決算日 2019年7月16日)

(作成対象期間 2019年1月16日～2019年7月16日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	海外の債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。1月と7月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ＪＰモルガン ＧＢＩーＥＭ グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
107期末(2017年2月15日)	4,366	35	3.8	14,251	3.0	95.8	3,687
108期末(2017年3月15日)	4,331	25	△ 0.2	14,281	0.2	96.0	3,525
109期末(2017年4月17日)	4,199	25	△ 2.5	13,936	△ 2.4	95.8	3,341
110期末(2017年5月15日)	4,392	25	5.2	14,786	6.1	95.1	3,469
111期末(2017年6月15日)	4,306	25	△ 1.4	14,739	△ 0.3	95.8	3,358
112期末(2017年7月18日)	4,375	25	2.2	15,118	2.6	94.7	3,303
113期末(2017年8月15日)	4,269	25	△ 1.9	14,943	△ 1.2	95.0	3,188
114期末(2017年9月15日)	4,363	25	2.8	15,325	2.6	95.6	3,212
115期末(2017年10月16日)	4,323	25	△ 0.3	15,373	0.3	94.1	3,143
116期末(2017年11月15日)	4,200	25	△ 2.3	15,035	△ 2.2	94.7	2,974
117期末(2017年12月15日)	4,221	25	1.1	15,203	1.1	95.5	2,952
118期末(2018年1月15日)	4,323	25	3.0	15,731	3.5	96.5	2,985
119期末(2018年2月15日)	4,183	25	△ 2.7	15,293	△ 2.8	94.7	2,870
120期末(2018年3月15日)	4,116	25	△ 1.0	15,244	△ 0.3	94.8	2,811
121期末(2018年4月16日)	4,093	25	0.0	15,442	1.3	95.7	2,768
122期末(2018年5月15日)	4,000	20	△ 1.8	15,026	△ 2.7	86.4	2,691
123期末(2018年6月15日)	3,852	20	△ 3.2	14,479	△ 3.6	94.0	2,564
124期末(2018年7月17日)	3,925	20	2.4	14,736	1.8	95.4	2,587
125期末(2018年8月15日)	3,660	20	△ 6.2	13,965	△ 5.2	95.6	2,387
126期末(2018年9月18日)	3,553	20	△ 2.4	13,859	△ 0.8	93.9	2,283
127期末(2018年10月15日)	3,639	20	3.0	14,100	1.7	94.7	2,328
128期末(2018年11月15日)	3,756	20	3.8	14,341	1.7	94.8	2,367
129期末(2018年12月17日)	3,759	20	0.6	14,450	0.8	94.4	2,338
130期末(2019年1月15日)	3,705	20	△ 0.9	14,440	△ 0.1	95.1	2,301
131期末(2019年2月15日)	3,794	10	2.7	14,756	2.2	95.6	2,341
132期末(2019年3月15日)	3,829	10	1.2	15,029	1.9	95.3	2,281
133期末(2019年4月15日)	3,826	10	0.2	15,226	1.3	94.8	2,254
134期末(2019年5月15日)	3,645	10	△ 4.5	14,589	△ 4.2	94.4	2,130
135期末(2019年6月17日)	3,713	10	2.1	14,909	2.2	93.7	2,125
136期末(2019年7月16日)	3,813	10	3.0	15,418	3.4	92.7	2,132

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan Global Emerging Markets Diversified (円換算) は、JPMorgan GABEMT・Bond・Index-Emerging Markets Global Diversified (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GABEMT・Bond・Index-Emerging Markets Global Diversified (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承諾なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

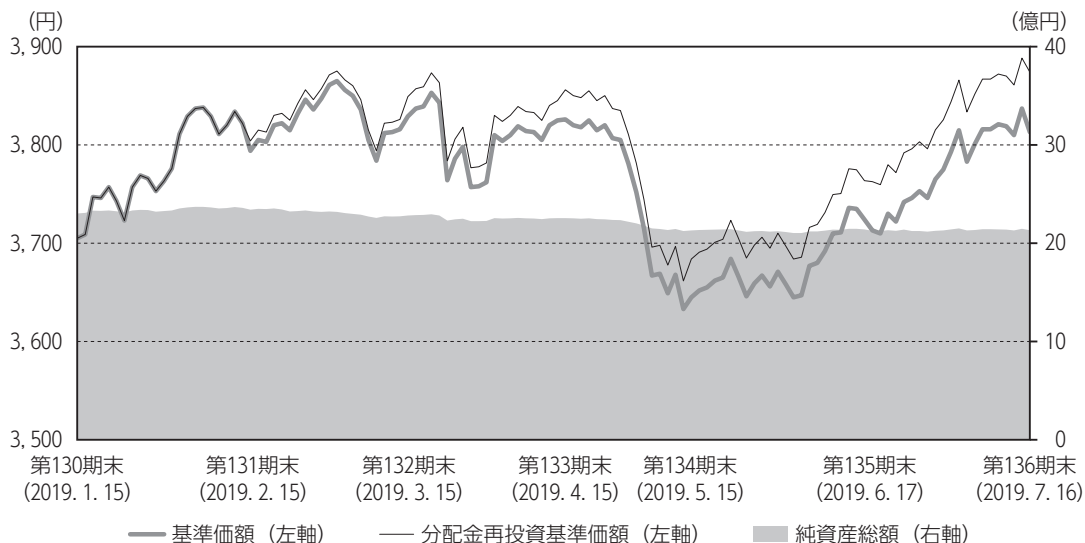
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第131期首：3,705円

第136期末：3,813円（既払分配金60円）

騰落率：4.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入や投資している債券の値上がりプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第131期	(期首) 2019年 1 月15日	円 3,705	% —	14,440	% —	% 95.1
	1 月末	3,776	1.9	14,658	1.5	91.4
	(期末) 2019年 2 月15日	3,804	2.7	14,756	2.2	95.6
第132期	(期首) 2019年 2 月15日	3,794	—	14,756	—	95.6
	2 月末	3,847	1.4	15,056	2.0	95.6
	(期末) 2019年 3 月15日	3,839	1.2	15,029	1.9	95.3
第133期	(期首) 2019年 3 月15日	3,829	—	15,029	—	95.3
	3 月末	3,758	△ 1.9	14,782	△ 1.6	94.8
	(期末) 2019年 4 月15日	3,836	0.2	15,226	1.3	94.8
第134期	(期首) 2019年 4 月15日	3,826	—	15,226	—	94.8
	4 月末	3,752	△ 1.9	14,890	△ 2.2	94.1
	(期末) 2019年 5 月15日	3,655	△ 4.5	14,589	△ 4.2	94.4
第135期	(期首) 2019年 5 月15日	3,645	—	14,589	—	94.4
	5 月末	3,658	0.4	14,583	△ 0.0	94.4
	(期末) 2019年 6 月17日	3,723	2.1	14,909	2.2	93.7
第136期	(期首) 2019年 6 月17日	3,713	—	14,909	—	93.7
	6 月末	3,775	1.7	15,157	1.7	94.0
	(期末) 2019年 7 月16日	3,823	3.0	15,418	3.4	92.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2019. 1. 16 ～ 2019. 7. 16）

■新興国債券市況

新興国債券市場は、米国の利下げ観測の高まりから各国で金融緩和姿勢が強まり、多くの国で金利が低下（債券価格は上昇）しました。

・ 欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、ロシアとの軍事協力を進める中で対米関係の悪化が懸念され、金利は上昇しました。南アフリカでは、米国金利の低下などを受けて、金利は低下しました。ロシアでは、中央銀行による利下げが行われたことから、金利は低下しました。ポーランドでは、経済指標が堅調な結果となったことなどで、金利は上昇しました。

・ アジア地域

インドネシアでは、利下げ観測が高まったことなどを背景に、金利は低下しました。インドやフィリピンでは、中央銀行による利下げが行われたことから、金利は低下しました。

・ 中南米地域

ブラジルでは、インフレ率が市場予想を下回ったことや年金改革法案の成立期待が高まったことで、金利は低下しました。メキシコでは、米国金利の低下などを背景に、金利は低下しました。コロンビアでは、利上げ観測がはく落したことから、金利は低下しました。

■為替相場

新興国為替市場は、米中貿易摩擦への懸念や米国の利下げ観測の高まりなどに左右されつつ、国によってまちまちな展開となりました。

・ 欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、対米関係の悪化を受けて、対円で下落しました。南アフリカ・ランドやポーランド・ズロチは、米中貿易摩擦への懸念が下押し材料となり、対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、原油価格の上昇が好感され、対円で上昇しました。

・ アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソは、米国の利下げ観測の高まりを背景に、高金利である新興国市場への資金流入期待が強まったことから、対円で上昇しました。

・ 中南米地域

ブラジル・リアルやコロンビア・ペソは、米中貿易摩擦への懸念を受けて、対円で下落しました。メキシコ・ペソは、米中貿易摩擦への懸念がマイナス要因となったものの、米国の利下げ観測の高まりがプラス要因となり、対円でおおむね横ばいとなりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

ポートフォリオについて

（2019. 1. 16 ～ 2019. 7. 16）

■当ファンド

当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

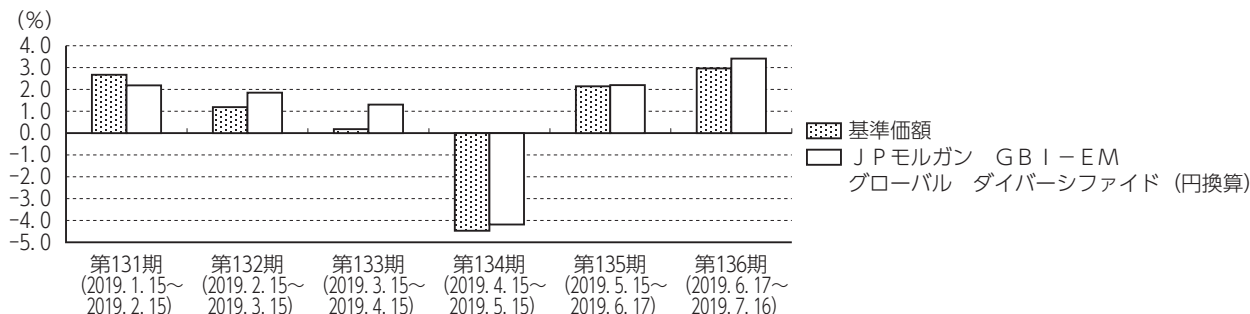
■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・金利水準、経済ファンダメンタルズの観点から、2019年3月に南アフリカ・ランドを除外し、ポーランド・ズロチへ投資を行いました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
	2019年 1月16日 ～2019年 2月15日	2019年 2月16日 ～2019年 3月15日	2019年 3月16日 ～2019年 4月15日	2019年 4月16日 ～2019年 5月15日	2019年 5月16日 ～2019年 6月17日	2019年 6月18日 ～2019年 7月16日
当期分配金(税込み) (円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率 (%)	0.26	0.26	0.26	0.27	0.27	0.26
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	53	63	72	79	91	102

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 22.89円	✓ 19.68円	✓ 18.65円	✓ 17.30円	✓ 22.32円	✓ 20.09円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	38.27	38.29	38.31	38.34	38.39	38.43
(d) 分配準備積立金	2.77	15.65	25.31	33.95	41.22	53.50
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	63.93	73.62	82.29	89.60	101.93	112.03
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	53.93	63.62	72.29	79.60	91.93	102.03

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

1万口当りの費用の明細

項 目	第131期～第136期 (2019. 1. 16～2019. 7. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	27円	0. 719%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3, 770円です。
(投 信 会 社)	(12)	(0. 322)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(14)	(0. 376)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 020)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0. 063	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 056)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	29	0. 782	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

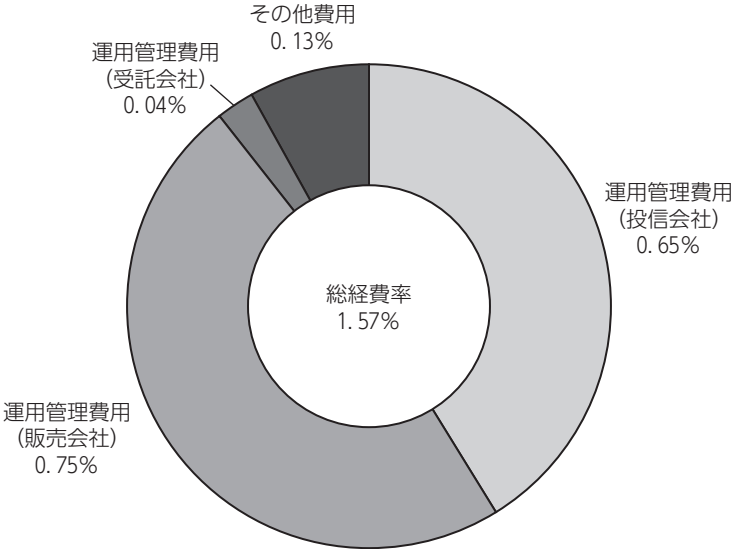
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.57%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年1月16日から2019年7月16日まで)

決 算 期	第 131 期 ～ 第 136 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券 マザーファンド	701	915	214,442	286,340

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第130期末	第 136 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券マザーファンド	1,767,306	1,553,565	2,122,015

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年2月15日)、(2019年3月15日)、(2019年4月15日)、(2019年5月15日)、(2019年6月17日)、(2019年7月16日)現在

項 目	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末
(A) 資産	2,351,467,412円	2,290,786,126円	2,264,393,407円	2,139,746,234円	2,142,271,911円	2,141,192,607円
コール・ローン等	20,107,960	19,289,905	19,307,955	18,761,817	18,608,851	18,081,551
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド (評価額)	2,329,630,589	2,270,670,355	2,243,714,592	2,120,634,451	2,115,169,066	2,122,015,154
未収入金	1,728,863	825,866	1,370,860	349,966	8,493,994	1,095,902
(B) 負債	10,366,626	9,062,872	9,942,389	8,921,608	16,822,233	9,037,166
未払収益分配金	6,170,289	5,958,969	5,893,201	5,845,511	5,724,370	5,591,141
未払解約金	1,302,318	505,628	1,235,582	404,722	8,245,479	908,001
未払信託報酬	2,877,918	2,567,823	2,767,674	2,610,829	2,776,339	2,448,264
その他未払費用	16,101	30,452	45,932	60,546	76,045	89,760
(C) 純資産総額 (A－B)	2,341,100,786	2,281,723,254	2,254,451,018	2,130,824,626	2,125,449,678	2,132,155,441
元本	6,170,289,345	5,958,969,136	5,893,201,471	5,845,511,309	5,724,370,207	5,591,141,947
次期繰越損益金	△ 3,829,188,559	△ 3,677,245,882	△ 3,638,750,453	△ 3,714,686,683	△ 3,598,920,529	△ 3,458,986,506
(D) 受益権総口数	6,170,289,345口	5,958,969,136口	5,893,201,471口	5,845,511,309口	5,724,370,207口	5,591,141,947口
1万口当り基準価額 (C／D)	3,794円	3,829円	3,826円	3,645円	3,713円	3,813円

* 第130期末における元本額は6,212,164,445円、当作成期間（第131期～第136期）中における追加設定元本額は31,788,883円、同解約元本額は652,811,381円です。

* 第136期末の計算口数当りの純資産額は3,813円です。

* 第136期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,458,986,506円です。

■投資信託財産の構成

2019年7月16日現在

項 目	第 136 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド	2,122,015	99.1
コール・ローン等、その他	19,177	0.9
投資信託財産総額	2,141,192	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝107.97円、1トルコ・リラ＝18.91円、1メキシコ・ペソ＝5.69円、1フィリピン・ペソ＝2.11円、100コロンビア・ペソ＝3.38円、1インド・ルピー＝1.59円、100インドネシア・ルピア＝0.78円、1ブラジル・レアル＝28.73円、1ロシア・ルーブル＝1.73円、1ポーランド・ズロチ＝28.53円です。

(注3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、第136期末における外貨建純資産（22,551,277千円）の投資信託財産総額（22,630,426千円）に対する比率は、99.7%です。

ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）

■損益の状況

第131期 自 2019年 1月16日 至 2019年 2月15日		第133期 自 2019年 3月16日 至 2019年 4月15日		第135期 自 2019年 5月16日 至 2019年 6月17日		
第132期 自 2019年 2月16日 至 2019年 3月15日		第134期 自 2019年 4月16日 至 2019年 5月15日		第136期 自 2019年 6月18日 至 2019年 7月16日		
項 目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
(A) 配当等収益	△ 859円	△ 580円	△ 737円	△ 669円	△ 647円	△ 696円
受取利息	1	9	1	2	6	5
支払利息	△ 860	△ 589	△ 738	△ 671	△ 653	△ 701
(B) 有価証券売買損益	64,031,446	29,338,617	6,588,583	△ 96,908,254	47,302,137	64,231,032
売買益	64,344,532	30,168,227	6,748,653	333,214	47,720,851	64,936,957
売買損	△ 313,086	△ 829,610	△ 160,070	△ 97,241,468	△ 418,714	△ 705,925
(C) 信託報酬等	△ 2,894,047	△ 2,582,180	△ 2,783,154	△ 2,625,485	△ 2,791,860	△ 2,461,979
(D) 当期損益金 (A + B + C)	61,136,540	26,755,857	3,804,692	△ 99,534,408	44,509,630	61,768,357
(E) 前期繰越損益金	△ 1,581,588,724	△ 1,473,259,415	△ 1,435,332,968	△ 1,424,737,716	△ 1,497,227,120	△ 1,423,458,012
(F) 追加信託差損益金	△ 2,302,566,086	△ 2,224,783,355	△ 2,201,328,976	△ 2,184,569,048	△ 2,140,478,669	△ 2,091,705,710
(配当等相当額)	(23,614,433)	(22,817,110)	(22,581,576)	(22,417,098)	(21,976,389)	(21,490,225)
(売買損益相当額)	(△ 2,326,180,519)	(△ 2,247,600,465)	(△ 2,223,910,552)	(△ 2,206,986,146)	(△ 2,162,455,058)	(△ 2,113,195,935)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 3,823,018,270	△ 3,671,286,913	△ 3,632,857,252	△ 3,708,841,172	△ 3,593,196,159	△ 3,453,395,365
(H) 収益分配金	△ 6,170,289	△ 5,958,969	△ 5,893,201	△ 5,845,511	△ 5,724,370	△ 5,591,141
次期繰越損益金 (G + H)	△ 3,829,188,559	△ 3,677,245,882	△ 3,638,750,453	△ 3,714,686,683	△ 3,598,920,529	△ 3,458,986,506
追加信託差損益金	△ 2,302,566,086	△ 2,224,783,355	△ 2,201,328,976	△ 2,184,569,048	△ 2,140,478,669	△ 2,091,705,710
(配当等相当額)	(23,614,433)	(22,817,110)	(22,581,576)	(22,417,098)	(21,976,389)	(21,490,225)
(売買損益相当額)	(△ 2,326,180,519)	(△ 2,247,600,465)	(△ 2,223,910,552)	(△ 2,206,986,146)	(△ 2,162,455,058)	(△ 2,113,195,935)
分配準備積立金	9,668,007	15,098,808	20,023,173	24,116,071	30,652,973	35,561,437
繰越損益金	△ 1,536,290,480	△ 1,467,561,335	△ 1,457,444,650	△ 1,554,233,706	△ 1,489,094,833	△ 1,402,842,233

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
(a) 経費控除後の配当等収益	14,125,703円	11,727,715円	10,995,634円	10,115,091円	12,779,657円	11,234,881円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	23,614,433	22,817,110	22,581,576	22,417,098	21,976,389	21,490,225
(d) 分配準備積立金	1,712,593	9,330,062	14,920,740	19,846,491	23,597,686	29,917,697
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	39,452,729	43,874,887	48,497,950	52,378,680	58,353,732	62,642,803
(f) 分配金	6,170,289	5,958,969	5,893,201	5,845,511	5,724,370	5,591,141
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	33,282,440	37,915,918	42,604,749	46,533,169	52,629,362	57,051,662
(h) 受益権総口数	6,170,289,345□	5,958,969,136□	5,893,201,471□	5,845,511,309□	5,724,370,207□	5,591,141,947□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

運用報告書 第23期 (決算日 2019年7月16日)

(作成対象期間 2019年1月16日～2019年7月16日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

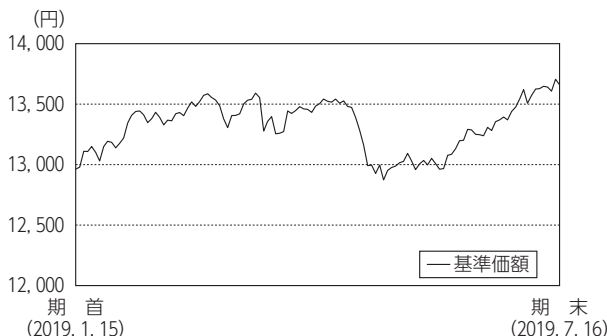
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン GBI-E M グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 (%)	(参考指数)	騰 落 率 (%)	
(期首) 2019年 1 月15日	12,963	—	14,440	—	95.6
1 月 末	13,220	2.0	14,658	1.5	91.8
2 月 末	13,521	4.3	15,056	4.3	96.0
3 月 末	13,259	2.3	14,782	2.4	95.3
4 月 末	13,286	2.5	14,890	3.1	94.5
5 月 末	13,007	0.3	14,583	1.0	94.8
6 月 末	13,476	4.0	15,157	5.0	94.5
(期末) 2019年 7 月16日	13,659	5.4	15,418	6.8	93.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P モルガン GBI-E M グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,963円 期末：13,659円 騰落率：5.4%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入や投資している債券の値上がりプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場は、米国の利下げ観測の高まりから各国で金融緩和姿勢が強まり、多くの国で金利が低下(債券価格は上昇)しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、ロシアとの軍事協力を進める中で対米関係の悪化が懸念され、金利は上昇しました。南アフリカでは、米国金利の低下などを受けて、金利は低下しました。ロシアでは、中央銀行による利下げが行われたことから、金利は低下しました。ポーランドでは、経済指標が堅調な結果となったことなどで、金利は上昇しました。

・アジア地域

インドネシアでは、利下げ観測が高まったことなどを背景に、金利は低下しました。インドやフィリピンでは、中央銀行による利下げが行われたことから、金利は低下しました。

・中南米地域

ブラジルでは、インフレ率が市場予想を下回ったことや年金改革法案の成立期待が高まったことで、金利は低下しました。メキシコでは、米国金利の低下などを背景に、金利は低下しました。コロンビアでは、利上げ観測がはく落したことなどから、金利は低下しました。

○為替相場

新興国為替市場は、米中貿易摩擦への懸念や米国の利下げ観測の高まりなどに左右されつつ、国によってまちまちな展開となりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リライは、対米関係の悪化を受けて、対円で下落しました。南アフリカ・ランドやポーランド・ズロチは、米中貿易摩擦への懸念が下押し材料となり、対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、原油価格の上昇が好感され、対円で上昇しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソは、米国の利下げ観測の高まりを背景に、高金利である新興国市場への資金流入期待が強まったことから、対円で上昇しました。

・中南米地域

ブラジル・レアルやコロンビア・ペソは、米中貿易摩擦への懸念を受けて、対円で下落しました。メキシコ・ペソは、米中貿易摩擦への懸念がマイナス要因となったものの、米国の利下げ観測の高まりがプラス要因となり、対円でおおむね横ばいとなりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1(年)程度～3(年)程度でコントロールします。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

◆ポートフォリオについて

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・金利水準、経済ファンダメンタルズの観点から、2019年3月に南アフリカ・ランドを除外し、ポーランド・ズロチへ投資を行いました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	8 (7)
(その他)	(1)
合 計	8

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2019年1月16日から2019年7月16日まで)

		買付額	売付額
外 国	トルコ	国債証券 千トルコ・リラ 12,940	千トルコ・リラ 4,920 (20,000)
		特殊債券 3,896	— (600)
	メキシコ	国債証券 千メキシコ・ペソ 9,462	千メキシコ・ペソ 40,051 (—)
		特殊債券 —	14,701 (—)
	フィリピン	特殊債券 千フィリピン・ペソ —	千フィリピン・ペソ 168,959 (—)
	コロンビア	国債証券 千コロンビア・ペソ 3,164,070	千コロンビア・ペソ 17,113,570 (—)
	インド	特殊債券 千インド・ルピー 355,103	千インド・ルピー 139,376 (350,000)
	インドネシア	国債証券 千インドネシア・ルピア 89,023,200	千インドネシア・ルピア — (—)
		特殊債券 39,181,967	139,976,900 (10,000,000)
	ブラジル	国債証券 千ブラジル・レアル —	千ブラジル・レアル 6,866 (—)
国	ロシア	国債証券 千ロシア・ルーブル 898,500	千ロシア・ルーブル 669,105 (450,000)
	南アフリカ	国債証券 千南アフリカ・ランド 120,891	千南アフリカ・ランド 242,692 (—)
		特殊債券 —	62,102 (120,000)
	ポーランド	国債証券 千ポーランド・ズロチ 83,632	千ポーランド・ズロチ — (—)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2019年1月16日から2019年7月16日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Poland Government Bond (ポーランド) 5.75% 2021/10/25	1,442,025	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7.25% 2020/1/15	1,175,548
Poland Government Bond (ポーランド) 5.25% 2020/10/25	983,308	Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 6.7% 2019/5/15	1,143,774
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7.25% 2020/1/15	963,501	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 7.2% 2019/7/9	778,280
Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7.5% 2021/8/18	816,928	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	668,911
Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 6.8% 2019/12/11	701,119	Colombian TES (コロンビア) 7% 2019/9/11	582,991
Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 11% 2020/11/15	694,380	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.5% 2020/8/14	357,391
INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 6.25% 2021/6/15	309,537	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 7.375% 2019/4/15	316,042
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 5.75% 2019/10/28	302,784	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2020/6/11	235,104
ASIAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 6.45% 2021/8/8	158,182	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 6% 2019/10/21	226,424
Turkey Government Bond (トルコ) 10.6% 2026/2/11	150,850	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2019/10/1	193,575

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期	当 期			期 末				
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
		千ドル・リラ	千円	%	%	%	%	%
トルコ	千トルコ・リラ 135,000	千トルコ・リラ 115,500	2,184,121	9.7	—	2.0	4.8	2.9
メキシコ	千メキシコ・ペソ 442,000	千メキシコ・ペソ 427,522	2,432,602	10.8	—	1.1	5.0	4.6
フィリピン	千フィリピン・ペソ 1,110,000	千フィリピン・ペソ 1,122,148	2,367,733	10.5	—	1.3	4.7	4.5
コロンビア	千コロンビア・ペソ 55,800,000	千コロンビア・ペソ 59,953,094	2,026,414	9.0	—	3.1	0.5	5.4
インド	千インド・ルピー 1,450,000	千インド・ルピー 1,528,827	2,430,835	10.8	—	1.9	4.9	3.9
インドネシア	千インドネシア・ルピア 305,000,000	千インドネシア・ルピア 314,119,170	2,450,129	10.8	—	1.9	1.9	7.1
ブラジル	千ブラジル・レアル 77,000	千ブラジル・レアル 82,237	2,362,671	10.5	—	—	3.5	6.9
ロシア	千ロシア・ルーブル 1,382,000	千ロシア・ルーブル 1,403,918	2,428,778	10.8	—	2.3	5.3	3.2
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 77,000	千ポーランド・ズロチ 82,847	2,363,637	10.5	—	—	6.2	4.2
合計	—	—	21,046,924	93.2	—	13.6	36.8	42.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

		当 期			未 評 価 額		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	償 還 年 月 日
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	8.8000	千トルコ・リラ 3,000	千トルコ・リラ 2,247	千円 42,503	2023/09/27
	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	7,000	5,457	103,193	2024/03/20
	Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	32,000	24,100	455,740	2026/02/11
	Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	58,000	49,507	936,178	2022/03/02
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	—	15,000	13,606	257,298	2020/02/24
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	20.0000	8,000	7,923	149,827	2019/10/16
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	27.5000	8,000	8,636	163,315	2020/09/18
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	27.5000	4,000	4,022	76,064	2019/10/02
通貨小計	銘柄数 金 額	8銘柄		135,000	115,500	2,184,121	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 45,000	千メキシコ・ペソ 45,078	256,495	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	40,000	40,084	228,077	2020/06/11
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	210,000	199,518	1,135,262	2021/11/24
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.2500	25,000	24,779	140,996	2019/10/17
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	3.9600	17,000	16,381	93,209	2020/06/18
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.7500	40,000	38,267	217,742	2021/01/19
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.0000	65,000	63,412	360,818	2020/02/25
通貨小計	銘柄数 金 額	7銘柄		442,000	427,522	2,432,602	
フィリピン	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	6.2500	千フィリピン・ペソ 130,000	千フィリピン・ペソ 140,501	296,457	2028/03/22
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	4.5000	480,000	480,312	1,013,458	2020/08/14
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	4.5000	500,000	501,335	1,057,816	2021/08/14
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		1,110,000	1,122,148	2,367,733	
コロンビア	Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	千コロンビア・ペソ 4,000,000	千コロンビア・ペソ 5,088,920	172,005	2027/06/28
	Colombian TES	国債証券	7.0000	20,000,000	20,106,600	679,603	2019/09/11
	Colombian TES	国債証券	11.0000	14,800,000	15,809,804	534,371	2020/07/24
	Colombian TES	国債証券	7.0000	3,000,000	3,177,810	107,409	2022/05/04
	Colombian TES	国債証券	10.0000	2,000,000	2,427,280	82,042	2024/07/24
	Colombian TES	国債証券	7.5000	12,000,000	13,342,680	450,982	2026/08/26
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		55,800,000	59,953,094	2,026,414	
インド	India Government Bond	国債証券	8.7900	千インド・ルピー 350,000	千インド・ルピー 368,910	586,567	2021/11/08
	India Government Bond	国債証券	9.2300	100,000	128,148	203,755	2043/12/23
	India Government Bond	国債証券	8.8300	150,000	164,040	260,823	2023/11/25
	India Government Bond	国債証券	8.1700	120,000	140,962	224,130	2044/12/01
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.7500	260,000	259,201	412,130	2019/10/28
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	6.4500	300,000	299,085	475,545	2020/08/10
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	6.4500	100,000	99,830	158,729	2021/08/08
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.9000	70,000	68,649	109,151	2022/12/20
通貨小計	銘柄数 金 額	8銘柄		1,450,000	1,528,827	2,430,835	

区 分		当 期				未		償還年月日
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
インドネシア		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	千インドネシア・ルピア 20,000,000	千インドネシア・ルピア 21,368,000	千円 166,670	2036/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	11.0000	84,000,000	89,160,960	695,455	2020/11/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	30,000,000	32,865,900	256,354	2044/02/15
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.2000	55,000,000	53,911,550	420,510	2022/03/01
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	9.2500	9,000,000	9,369,900	73,085	2020/12/02
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	8.3000	55,000,000	56,092,300	437,519	2020/10/02
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	6.2500	40,000,000	39,570,400	308,649	2021/06/15
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.8000	12,000,000	11,780,160	91,885	2020/09/28
通貨小計	銘柄数	8銘柄						
	金 額				305,000,000	314,119,170	2,450,129	
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	千ブラジル・レアル 45,000	千ブラジル・レアル 47,603	1,367,641	2021/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	25,000	27,723	796,481	2023/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	7,000	6,910	198,547	2019/10/01
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				77,000	82,237	2,362,671	
ロシア		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	8.1500	千ロシア・ルーブル 282,000	千ロシア・ルーブル 297,453	514,594	2027/02/03
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	6.8000	420,000	419,882	726,396	2019/12/11
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.5000	680,000	686,582	1,187,787	2021/08/18
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				1,382,000	1,403,918	2,428,778	
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	5.2500	千ポーランド・ズロチ 32,000	千ポーランド・ズロチ 33,608	958,836	2020/10/25
		Poland Government Bond	国債証券	5.7500	45,000	49,239	1,404,801	2021/10/25
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金 額				77,000	82,847	2,363,637	
合 計	銘柄数	48銘柄						
	金 額						21,046,924	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2019年7月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	21,046,924	93.0
コール・ローン等、その他	1,583,502	7.0
投資信託財産総額	22,630,426	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝107.97円、1トルコ・リラ＝18.91円、1メキシコ・ペソ＝5.69円、1フィリピン・ペソ＝2.11円、100コロンビア・ペソ＝3.38円、1インド・ルピー＝1.59円、100インドネシア・ルピア＝0.78円、1ブラジル・レアル＝28.73円、1ロシア・ルーブル＝1.73円、1ポーランド・ズロチ＝28.53円です。
- (注3) 当期末における外貨建純資産（22,551,277千円）の投資信託財産総額（22,630,426千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年7月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	22,752,875,159円
コール・ローン等	917,491,324
公社債（評価額）	21,046,924,300
未収入金	126,631,948
未収利息	557,620,016
前払費用	104,207,571
(B) 負債	164,204,789
未払金	123,034,500
未払解約金	41,159,168
その他未払費用	11,121
(C) 純資産総額（A－B）	22,588,670,370
元本	16,537,350,626
次期繰越損益金	6,051,319,744
(D) 受益権総口数	16,537,350,626口
1万口当り基準価額（C／D）	13,659円

- * 期首における元本額は18,371,841,643円、当作成期間中における追加設定元本額は30,836,302円、同解約元本額は1,865,327,319円です。
- * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）14,619,241,759円、ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型）361,826,017円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）1,553,565,528円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（年1回決算型）2,717,322円です。
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は13,659円です。

■損益の状況

当期 自 2019年1月16日 至 2019年7月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	832,636,099円
受取利息	832,709,876
支払利息	△ 73,777
(B) 有価証券売買損益	404,058,264
売買益	819,162,794
売買損	△ 415,104,530
(C) その他費用	△ 13,792,457
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	1,222,901,906
(E) 前期繰越損益金	5,443,855,914
(F) 解約差損益金	△ 625,778,253
(G) 追加信託差損益金	10,340,177
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	6,051,319,744
次期繰越損益金（H）	6,051,319,744

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。